

平成 25 年 5 月 23 日

東日本大震災派遣報告（DVT 検診と生活不活発病対策事業）

青森労災病院 中央検査部 千葉祐二

派遣協力先 盛岡市立病院
派遣地 岩手県上閉伊郡大槌町、釜石市
対象者 東日本大震災避難経験者
実施日 平成 25 年 5 月 18 日 19 日（2 日間）
場所 吉里吉里ぬくっこサポートセンター、吉里吉里仮設談話室、安渡第 2 仮設談話室、大槌和野っこハウス、小槌仮設集会所、小槌エールサポートセンター会議室、小槌第 12 仮設集会所、小槌第 5 仮設集会所、赤浜第 3 仮設談話室（大槌町）、鶴住居日向サポートセンター、鶴住居仮設談話室、旧釜石商業高校体育館、平田サポートセンター、中妻町仮設集会所、上中島町仮設談話室、唐丹小白浜仮設談話室、桜木町小川サポートセンター（釜石市）

活動内容 前回から 1 年後の経過をみるための検査及び指導
問診、血圧・酸素飽和度測定、D-ダイマー・NT-proBNP 採血測定、下肢静脈エコー検査、ABI 検査、弾性ストッキング着用指導、運動指導、医師による結果説明、指導

スタッフ構成 医師、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、保健師、理学療法士、作業療法士など

検診参加者 486 名

上記報告いたします。

当院からは私が下肢静脈エコー検査を主に参加しました。

この検診活動が有意義なものとして、後に成果が現われてくることを期待します。

